

水戸市農業委員会だより

令和2年9月発行

第188号
発行所

水戸市農業委員会事務局
水戸市中央1丁目4番1号
☎ 224-1111(内線 6412)

年4回発行

農業委員会が新体制でスタート

農業委員の任命後初めてとなる第1回水戸市農業委員会総会が7月20日(月)、本庁舎中会議室において開催されました。新農業委員が出席した総会では、会長に笹沼恭一委員が選出され、会長代理に渡邊隆文委員及び皆川晃委員が選出されました。

各委員の所属地区対策班が決定された後、東部地区対策班長に市村正司委員、東部地区対策副班長に軍地美代委員、中部地区対策班長に今関征一委員、中部地区対策副班長に高安幸一委員、西部地区対策班長に大圖金雄委員、西部地区対策副班長に関成一委員がそれぞれ選任されました。



就任のあいさつをする笹沼恭一新会長

会長就任あいさつ

水戸市農業委員会会長 笹沼 恭一

第1回総会において、委員皆様からのご推挙を戴き、会長に就任いたしました。心から御礼申し上げますとともに、その責務の重大さを改めて痛感するところであります。

今般の新型コロナウイルス感染症拡大により、国民生活や経済など、様々な分野に深刻な影響が生じております。農業分野では、農産物等の消費低迷などの影響が開始しており、生産現場への影響軽減、安定生産・安定供給に向けた取り組みが求められています。今後も関係機関の動静を注視していきたいと思っております。

さて、水戸市農業委員会は、平成29年7月に新体制に移行し、これまで農業委員と農地利用最適化推進委員が連携しながら、農地集積・集約化、遊休農地の解消、担い手の確保・育成に取り組んでまいりました。引き続き、互いに連携を密にし、農地利用の最適化を推進してまいります。

特に、「人・農地プラン」の実質化や実践の支援は、地域に

軸足を置く農業委員会の重要な活動となっており、その役割を再認識し、本市農業・農村の振興を図る所存でございますので、皆様方のより一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございます。

主 な 記 事

- 会長就任あいさつ (会長 笹沼 恭一) (1頁)
- 新農業委員及び農地利用最適化推進委員の紹介 (2～3頁)
- 農業委員会活動報告 (4頁)
- 「人・農地プラン」の実質化に向けた話合いの開催について... (4頁)
- 農業者年金に加入しませんか (4頁)
- お世話になりました (4頁)
- 編集後記 (4頁)

最適化推進委員を紹介します

(最適化推進委員は令和2年8月1日から令和5年7月19日まで)

農地利用最適化推進委員



矢崎 雅昭
【吉田地区】



荘司 良一
【緑岡地区】



安蔵 良純
【渡里地区】



鈴木 正明
【柳河地区】



石川 昭
【国田地区】



根本 衛
【国田地区】



小田木 孝之
【飯富地区】

東部地区

農業委員



軍地 美代
【上大野地区】



皆川 重文
【酒門地区】



江橋 健男
【下大野地区】



高橋 基
【下大野地区】



市村 正司
【稲荷地区】



飯島 清光
【稲荷地区】



渡邊 隆文
【大場地区】



立原 清子
【広域団体】

農地利用最適化推進委員



横須賀 洋治
【上大野地区】



内藤 博
【酒門地区】



飛田 克己
【下大野地区】



雨貝 裕
【下大野地区】



木村 好美
【稲荷地区】



高橋 清
【大場地区】

東部地区

市区域

新しい農業委員及び農地利用

任期は令和2年7月20日から令和5年7月19日まで（農地利用

中部地区

農業委員



皆川 晃
【吉田地区】



笹沼 恭一
【緑岡地区】



安藏 久男
【渡里地区】



今関 征一
【柳河地区】



高安 幸一
【国田地区】



一木 克昭
【国田地区】



園部 優
【飯富地区】



伊藤 明美
【中立】

西部地区

農業委員



関 成一
【河和田地区】



雨谷 克己
【上中妻地区】



吉澤 勇
【山根地区】



浅井 紘一
【鯉淵地区】



深谷 泉
【鯉淵地区】



外岡 健寿
【下中妻地区】



小島 雄一
【下中妻地区】



大圖 金雄
【中妻地区】

農地利用最適化推進委員



吉原 孝則
【河和田地区】



七字 倫範
【上中妻地区】



大津 文隆
【山根地区】



粟野 節夫
【鯉淵地区】



藤枝 保
【鯉淵地区】



谷萩 功
【下中妻地区】



岡田 幸一
【中妻地区】



水戸市

農業委員会活動報告

4月～8月

4月

6日(月)

第33回運営委員会

13日(月)

第34回総会

農地利用最適化推進協議会

5月

7日(木)

第34回運営委員会

(書面決議)

13日(水)

第35回総会

農地利用最適化推進協議会

6月

5日(金)

第35回運営委員会

(書面決議)

12日(金)

第36回総会

農地利用最適化推進協議会

7月

6日(月)

第36回運営委員会

(書面決議)

13日(月)

第37回総会

農地利用最適化推進協議会

20日(月)

農業委員辞令交付式

第1回総会

8月

3日(月)

第1回運営委員会

5日(水)

新任委員研修会

12日(水)

農地利用最適化推進委員辞令交付式

第2回総会

農地利用最適化推進協議会

「人・農地プラン」の 実質化に向けた 話し合いの開催について

本市では、市内5地区の農地の担い手の状況や、地区としての方針を「人・農地プラン」としてとりまとめ、公表してきました。現任国では、このプランについて、農地の後継者の状況などのアンケート調査を行い、回答を反映した地図等を見ながら、集落単位で話し合いを行う「実質化」を推進しています。このため本市では、市内5地区

をさらに24地区に分け、各地区の市民センター等を会場として話し合いを開催する予定です。各地区での話し合いの結果は、今年度中にとりまとめ、実質化された「人・農地プラン」として公表します。話し合いの日程等につきましては、別途広報いたしますので、ぜひご参加ください。

《お問い合わせ先》

水戸市農政課

(☎2224・1111)

内線3061)

農業者年金に 加入しませんか

農業者年金は、農業者がより豊かな生活を過ごせるよう、国民年金に上乘せした任意加入の公的な年金制度です。

農業に従事する方は広く加入でき、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫助成があります。

また、保険料は全額社会保険料控除の対象となり、受給する年金についても、公的年金等控除の対象となります。

《お問い合わせ先》

農業委員会事務局農政係

(☎2224・1111)

内線6422)

お世話に なりました



当市の農業行政に御尽力いただいた7名の農業委員及び6名の農地利用最適化推進委員がこのたび勇退されました。今後ともご健康に留意されま

すことをお祈り申し上げます。

【農業委員】

根本 太 濤

鬼 澤 勇 一

高 島 和 子

横 須 賀 尋 史

後 藤 啓 一

川 又 隆 雄

山 崎 千 正

小 坪 洋 蔵 (吉田)

小 林 誠 正 (柳河)

和 田 克 己 (国出)

大 津 長 松 (飯富)

渡 辺 正 (河和出)

森 田 與 一 (山根)

【農地利用最適化推進委員】

編集後記



法改正から二回目となる改選により、当委員会は新しい体制でスタートしました。

新委員の任命に伴い、編集委員が左表のとおり決定いたしました。

農業委員会の会報である「水戸市農業委員会だより」は、年4回発行しています。

今後より一層、皆様のお役に立てる紙面づくりに向けて編集委員一同、努力をさせていただきます。農家の皆様のさらなるご支援・ご協力をお願いいたします。

編集委員長 笹沼 恭

編集委員長代理 渡邊 隆文

” 皆川 晃

” 今関 征

編集委員 市村 正司

” 大園 金雄

” 軍地 美代

” 関 成

” 高安 幸

